

基盤技術研究促進事業(民間基盤技術研究支援制度)

平成25年度終了評価結果

平成27年4月6日
イノベーション推進部

平成26年度は、20年度採択の1プロジェクトに対して終了評価を実施した。評価結果は以下のとおりである。

【総合評価結果とランク付け内容】

総合評価	ランク付け内容
I	技術・事業化可能性評価点の合計が80点以上
II	技術・事業化可能性評価点の合計が66点以上80点未満
III	技術・事業化可能性評価点の合計が66点未満

【終了評価結果】

分野	受付番号	テーマ名	委託先	評価ランク	担当部	技術評価所見	事業化可能性評価所見
社会基盤	20K001	航空機・宇宙産業イノベーションプログラム／先進操縦システム等研究開発	三菱航空機株式会社	I	ロボット・機械システム部	<p>実証試験に移行できる段階に達したことは評価されるべきである。コックピットおよび操縦システムともに手堅く十分でかつ先端的な仕様となっている。</p> <p>多くの特許、実用新案が得られており、十分である。一方、一般への情報発信に関しては必ずしも十分ではないように見える。試作機だけではなく、そこに搭載される本システムの先進性等について、一般に向けてのより強い情報発信が必要である。</p>	<p>実用化に向けては、試作機による実証試験に移行できる目処が得られていることから、現状では問題がないと判断される。開発機の機体インテグレーターだけでなく、装備品サプライヤーなどの周辺製造者にも技術蓄積の効果が及ぶため、これからの経済的および人材育成などの波及効果が見込まれる。日本のモノづくり技術の優位性を高めるのに大いに有効といえる。実用化段階になると量産コストの検討が重要であり、国産化による経済効果はもとより、コスト低減など収益性についての改善余地があるかどうか、今後に期待したい。</p>